

5G 利活用アイデアコンテスト

～5G を利活用した地域課題解決等のアイデアを募集します～

募集要項

概要

2020年に次世代の移動通信システムである「第5世代移動通信システム(5G)」の導入が期待されています。総務省ではこれまでその実現並びに社会実装に向けて研究開発・総合実証試験の推進等に取り組んできました。

我が国は人口減少や高齢化をはじめとする様々な課題を抱えており、特に多くの課題が顕在化しつつある地方では、多様な産業や分野において、こうした次世代 ICT の活用が期待されています。しかしながら、課題を抱える方と、その解決策を提供できる方とのマッチングが十分とは言えない状況です。

総務省では、5G の特性を有効活用することで、地域社会発のアイデアで様々な社会課題の解決や地方創生に資するアイデアを募集したく、コンテストを実施します。

募集内容

本コンテストでは、5G を利活用することにより、地域の課題の解決や産業の振興に役立つアイデアを募集します。

本件はアイデアのコンテストであり、ビジネスプランや実証プロジェクトのコンテストではありませんので、実施体制の整備やプロジェクトの実施に向けた提案は評価の対象ではありません。

また、対象とする地域課題の分野や規模は問いません。課題解決や地方創生において、5G の特徴が十分活かされている提案を高く評価します。

【想定する主な分野(分野横断型の提案も可)】

ウェルネス(健康・医療・介護)、モビリティ(移動・交通)、セキュリティ(安心・安全)、防災・減災、教育・学び、生活・暮らし、産業・経済、環境・エネルギー など

募集及びコンテストの流れ

審査は、地方選抜(一次選考)とコンテスト(二次選考)の二段階で実施します。

募集	応募は、申し込みサイト(https://mri-project.smktg.jp/public/application/add/297)から行います。
	11 の対象地域(北海道、東北、関東、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄)の中から一つを選び応募していただきます。(応募サイトは全国共通) 具体的には、応募者所在地(個人の場合は居住地、法人の場合は応募者の拠点の所在地)又は提案による課題解決が特に期待される地域、あるいは利活用アイデアの実証場所として想定する地域を管轄する総合通信局及び沖縄総合通信事務所(以下、総合通信局等と称する)を申し込みサイトから一つ選び、応募してください。
	なお、地域と応募先総合通信局等の対応は以下の表を参照してください。

応募者所在地または提案による課題解決が特に期待される地域	応募先総合通信局等
北海道	北海道総合通信局
青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県	東北総合通信局

	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、 神奈川県、山梨県	関東総合通信局
	新潟県、長野県	信越総合通信局
	富山県、石川県、福井県	北陸総合通信局
	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	東海総合通信局
	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県	近畿総合通信局
	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県	中国総合通信局
	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	四国総合通信局
	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、 鹿児島県	九州総合通信局
	沖縄県	沖縄総合通信事務所
地方選抜 (一次選考)	11の総合通信局等において、地方選抜(書類審査、場合によってはヒアリング)を実施します。	
コンテスト (二次選考)	地方選抜を通過した提案者には、東京で開催するコンテストにおいてプレゼンテーションを行っていただきます。コンテストは一般公開し、審査員による審査を実施したうえで、最優秀賞、優秀賞、特別アイデア賞を決定します。(※賞名は現時点で仮称)	

応募説明会

以下の日時に各総合通信局等において応募説明会を開催いたします。参加を希望される方は電子メール又はFAXで以下の項目を記載して各総合通信局等の説明会参加申込み窓口までお申し込みください。(どなたでもご参加いただけます。)

- ・ 件名「5G 利活用アイデアコンテスト説明会参加申込み」

- ・ 参加者の氏名

- ・ 所属、役職等(任意)

※ 個人情報については、今回の説明会参加に関する手続きのみに使用します。

※ 定員になり次第締め切りとさせていただきます。

応募説明会日時	会場	説明会参加申込み窓口	参加申込み期限
10/16(火) 14:00～15:00	東北総合通信局 (12階会議室)	東北総合通信局 企画調整課 電話：022-221-0754 FAX:022-221-0607 E-mail: event-tohoku@soumu.go.jp	10/15(月) 12:00
10/18(木) 14:00～15:00	四国総合通信局 (6階会議室)	四国総合通信局 企画調整課 電話：089-936-5071 FAX：089-936-5008 E-mail: shikoku-suishin@soumu.go.jp	10/17(水) 12:00
10/19(金) 10:00～11:00	中国総合通信局 (2階第1会議室)	中国総合通信局 企画調整課 電話：082-222-3356 FAX：082-222-3373 E-mail: chugoku-kikaku@soumu.go.jp	10/18(木) 12:00
10/19(金) 14:00～15:00	東海総合通信局 (5階会議室 5B)	東海総合通信局 企画調整課 電話：052-971-9182 FAX：052-971-9395 E-mail: kikaku-chosei-tokai@soumu.go.jp	10/18(木) 12:00

10/19(金) 15:00～16:00	九州総合通信局 (A棟10階 会議室)	九州総合通信局 企画調整課 電話：096-326-7891 FAX:096-319-1080 E-mail: kikaku-q@soumu.go.jp	10/18(木) 12:00
10/22(月) 13:00～14:00	北海道総合通信局 (12階第1会議室)	北海道総合通信局 企画調整課 電話：011-709-2311 (内線 4624) FAX：011-700-5463 E-mail: freq-hokkaido@soumu.go.jp	10/19(金) 12:00
10/22(月) 15:00～16:00	信越総合通信局 (5階会議室)	信越総合通信局 企画調整課 電話：026-234-9940 FAX：026-234-9947 E-mail: shinetsu-kikaku@soumu.go.jp	10/19(金) 12:00
10/23(火) 14:00～15:00	北陸総合通信局 (6階第1会議室)	北陸総合通信局 企画調整課 電話：076-233-4470 FAX：076-233-4489 E-mail: freq-hokuriku@soumu.go.jp	10/22(月) 12:00
10/24(水) 14:00～15:00	沖縄総合通信 事務所 (5階会議室)	沖縄総合通信事務所 無線通信課 電話:098-865-2315 FAX:098-865-2321 E-mail: okinawa-kikaku@ml.soumu.go.jp	10/23(火) 12:00
10/25(木) 13:30～14:30	関東総合通信局 (21階会議室)	関東総合通信局 企画調整課 電話：03-6238-1730 FAX:03-6238-1739 E-mail: info_kikaku@soumu.go.jp	定員に達したため、締め切り ※10/30に追加で 開催
【追加開催】 10/30(火) 13:30～14:30	関東総合通信局 (21階会議室)	関東総合通信局 企画調整課 電話：03-6238-1730 FAX:03-6238-1739 E-mail: info_kikaku@soumu.go.jp	10/29(月) 12:00
11/1(木) 13:00～14:00	近畿総合通信局 (4階会議室)	近畿総合通信局 企画調整課 電話：06-6942-8543 FAX：06-6920-0611 E-mail: kikaku2-kinki@soumu.go.jp	10/31(水) 12:00

応募者の特典

【地方選抜の通過者】

- 後日、申請者名・提案件名・提案概要書等について、応募先の総合通信局等のウェブサイトおよび本コンテストのウェブサイト (<https://5g-contest.jp>) において公表します。

【コンテストの受賞者】

- コンテスト当日、審査終了後に表彰します。
- 申請者名・提案件名等について、本コンテストのウェブサイト (<https://5g-contest.jp>) において公表します。
- 優秀なアイデアは総務省が2019年度に実施する「5G 総合実証試験」において、アイデアが活用され、実証の実施に結びつける予定です。
- 総務省主催「5G 国際シンポジウム2019」(2019年1月下旬に東京にて開催予定)において結果の概要等を紹介いたします。(受賞者に出席、発表をお願いする可能性があります。)

応募資格・応募要件

- 個人または事業所を有する法人(企業、大学・研究機関、自治体、その他法人)であること。
- 複数主体から構成される団体やコンソーシアム型体制による提案も可能です。
- 地方選抜通過後、コンテスト当日(2019年1月中旬頃開催予定)にプレゼンターが参加可能であること。
(参加費無料。また、各提案のプレゼンター2名分の旅費を事務局で負担します。)
- 5Gの特徴を活かすオリジナルの利活用アイデアの提案であること
- 応募アイデアは「ICT インフラ地域展開戦略検討会」がとりまとめた8つの課題テーマを参考に地方の課題解決に資する内容であること。
- 提案したアイデアが2019年度の5G 総合実証実施のベースとなる可能性があることを理解し、実証実施にあたって協力*が可能であること。 ※経費負担を求めるものではありません。

審査基準

主な審査基準は以下のとおりです(地方選抜+コンテスト共通)。

- ✓ 提案の適性性(本コンテストの趣旨に合致しているか等)
 - ✓ 地域の課題解決や産業の振興への貢献
 - ✓ 提案の独創性(アイデアに新規性はあるか、斬新なものであるか等)
 - ✓ 5Gの特性を活かしているか
- ※ コンテストでは、上記のほか、「プレゼンテーション」が審査項目に加わります。

全体スケジュール

募集(書類受付)期間	2018年10月9日(火)～11月30日(金)(12:00〆切) ※〆切後の書類提出は受け付けられませんので、余裕をもって提出ください。
総合通信局等における応募説明会	2018年10月16日(火)～11月1日(木)
地方選抜(一次選考)	2018年12月上中旬頃
コンテスト(二次選考)	2019年1月中旬頃 ※開催場所・日時は本ウェブサイトにて更新予定。
5G 国際シンポジウム2019	2019年1月下旬

コンテストの内容

コンテストは以下の要領で行います。詳細が確定次第、情報を更新します。

開催概要 (予定)	開催場所: 東京都内 開催日程: 2019年1月中旬頃 平日 当日のスケジュール: 約3～4時間開催
発表形式	1企画あたり、プレゼン5分、質疑応答5分とします。 発表言語は日本語とします。

発表資料の形式	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイル形式は Microsoft PowerPoint ファイルで、日本語とします。 ● スライドサイズは「4:3」で作成ください。 ● 事務局の PC にて投影するため、別途指定する日時までに事務局に電子ファイルを提出ください。発表者の持ち込み PC での投影や、USB 等による資料の当日提出(差替え)は原則認めません。
---------	---

注意事項

■ アイデアの取り扱いについて

- アイデアの開発・考案に関する権利、および応募にあたってご提出いただく資料等の著作権は、応募者に帰属します。
- 応募にあたって、応募者は、必要と判断される場合には自身の責任で権利処理等の手続きを行うこととし、アイデアの知的財産権に関して発生した問題について、主催者は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 応募したアイデアや資料等が、第三者の知的財産権を侵害していることが判明した場合や、第三者により既に公表されているアイデアと同一、もしくは酷似している場合、各審査の後であっても、審査結果を取り消す場合があります。
- 応募者は、コンテスト終了後、総務省が、応募者と調整の上、アイデアの全部または一部を利用した実証実験を企画・実施する権利を有することを、あらかじめご了承ください。
- コンテストでのプレゼンテーションやデモンストレーションの様子、および受賞アイデアは、総務省の裁量により、全部または一部を公開し、各種媒体に広報目的で発表する場合があることを、あらかじめご了承ください。このため、公開を希望しない内容については、応募時にあらかじめ応募フォームの「備考欄」に明記ください。
- コンテストについて、表彰は審査の結果該当なしとなる場合があります。

■ 応募における個人情報の提供について

応募にあたり応募者からご提供いただく個人情報は、コンテスト事務局が本コンテストに関わるご連絡およびアイデアの審査のみに使用し、主催者の個人情報保護に関する規定に基づいて委託を受けた事業者において、適切に管理します。応募される際は、[「個人情報の取扱いについて」](#)(本コンテストのウェブサイト(<https://5g-contest.jp>)からダウンロードしてください)をご確認いただき、内容にご同意のうえ、エントリーしてください。

応募に関する手続き・問い合わせ

本コンテストのウェブサイト(<https://5g-contest.jp>)から、応募フォームのページへアクセスいただき、提案内容に関する必要事項を記入のうえ、提案概要書を添付して提出してください。

【関係書類(本コンテストのウェブサイトからダウンロードしてください)】

- 応募フォームへの記入事項一覧
- 提案概要書様式例
- 個人情報の取り扱いについて

【提案概要書の作成について】

- 提案概要書は 1 ファイルのみ、提出してください。
- 電子ファイルのサイズは 3MB までとし、分量は A4用紙で 2 枚までとします。
- 必ずしも上記の提案概要書様式例を利用いただく必要はございませんが、その他の様式で提出いただく場合は、下記の情報を冒頭に記載ください。

- 応募者名（←提案概要には記載不要といたします*。(10/30 追記)）
- 提案件名
- 地域課題の対象分野
- 応募先総通局等の名称

※応募者名入りで提出いただいている場合もそのまま受理しておりますので、再提出は不要です。

【留意事項】

- 一度提出された内容の差し替えはできません。
- 応募フォーム、提案概要書に使用する言語は日本語とします。
- 提案内容に公開を希望しない内容がある場合は、応募フォームの「備考欄」に該当する内容をあらかじめ明記ください。

【本件に関する問い合わせ】

5G 利活用アイデアコンテスト事務局

(株式会社三菱総合研究所 社会 ICT イノベーション本部 内)

E-mail: 5g-contest@ml.mri.co.jp ※お問い合わせはメールでのみ受け付けます

参考資料

【想定する主な分野(分野横断型の提案も可)】

ウェルネス(健康・医療・介護)、モビリティ(移動・交通)、セキュリティ(安心・安全)、防災・減災、教育・学び、生活・暮らし、産業・経済、環境・エネルギー など

- 地域の社会課題及び ICT ソリューション例

(「ICT インフラ地域展開戦略検討会」がとりまとめた 8 つの課題テーマ)

<https://5g-contest.jp/pdf/8kadai.pdf>

- 近未来のワイヤレスサービスの利活用イメージ

(総務省電波政策 2020 懇談会報告書 (平成 28 年 7 月) より)

<https://5g-contest.jp/pdf/1.pdf>

- 地域における 5G 利用シーンイメージ

(総務省 ICT インフラ地域展開戦略検討会報告書 (平成 30 年 8 月) より)

<https://5g-contest.jp/pdf/2.pdf>

- 総務省電波政策 2020 懇談会報告書 (平成 28 年 7 月)

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/denpa_2020/02kiban09_03000328.html

- 総務省 ICT インフラ地域展開戦略検討会報告書 (平成 30 年 8 月)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban02_02000259.html

【総務省 5G 総合実証試験について】

- 平成 29 年度 5G 総合実証試験の開始

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000297.html

- 平成 30 年度 5G 総合実証試験の開始

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000347.html

【分野や地域課題の例】

分野	当該分野の地域課題例
ウェルネス (健康・医療・介護)	<ul style="list-style-type: none"> ・中核病院が近隣にない ・医師が都市部に偏在 ・住民の健康管理、高齢者の見守りケアが不十分 等
モビリティ (移動・交通)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通手段の縮小 ・高齢者に係る交通事故の割合増加 ・自動運転車による地方再生 等
セキュリティ(安心・安全) 防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報が地域住民に十分に伝達できていない ・インフラの予防保全／維持管理コストの縮減 ・災害に強い森林づくり 等
教育・学び	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の統廃合 ・教育の情報化(ICTの活用) ・リカレント教育(学び直し)の推進 等
生活・暮らし (買い物、働き方等)	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物困難者の増加 ・地域の若年労働力の都市部への流出 ・自然環境や地域文化等の維持 等
産業・経済 (地場産業、産業／ 雇用創出、観光等)	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業(農林水産業等)従事者の高齢化、生産力低下 ・新産業誘致、若者の雇用機会の創出 ・インバウンド対策 等
環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・森林・里地里山の荒廃、野生鳥獣被害 ・再生可能エネルギー関連人材(ノウハウや経験の不足) 等